

ツムラの漢方内服液

鼻かぜ、鼻炎に

# 小青竜湯

しょうせいりゅうとう

第2類医薬品

体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出る方に



## 第2類医薬品

【販売名】ツムラ漢方内服液小青竜湯S

### △【使用上の注意】

#### ■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください(1)医師の治療を受けている人。(2)妊婦または妊娠していると思われる人。(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。(4)胃腸の弱い人。(5)発汗傾向の著しい人。(6)高齢者。(7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。(8)次の症状のある人。むくみ、排尿困難(9)次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害  
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品(箱)を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5~6日間)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品(箱)を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

### 【用法・用量】

次の量を、食間によく振ってから服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1本	3回
15歳未満	服用しないでください	

注)食間とは「食事と食事の間」のことで、たとえば朝食と昼食の間のことをさします。

食事中に服用するというものではありません。

#### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)本剤は、本質的に沈殿を含んでいますので、服用前によく振ってから服用してください。

#### 【保管および取り扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)誤用をさけ、品質を保持するために、他の容器に入れかえないでください。(4)使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。(5)ピンをあけたら飲みきってください。(6)ピンをあけたまま保存しないでください。

発売元



お客様相談窓口

電話 0120-329-930

<http://www.tsumura.co.jp/>

製造販売元 新生薬品工業株式会社  
奈良県高市郡高取町清水谷1269

### 【効能・効果】

体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症:気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症

### 【成分・分量】

本品1日量90mL(30mL×3本)中、以下の生薬より抽出した小青竜湯エキス81mLを含有します。

日局ハンゲ	6.0g
日局カンキョウ	3.0g
日局カンゾウ	3.0g
日局ケイヒ	3.0g
日局ゴミシ	3.0g
日局サイシン	3.0g
日局シャクヤク	3.0g
日局マオウ	3.0g

添加物として安息香酸Na、ショ糖脂肪酸エステル、白糖、ハチミツ、パラベン、香料(エタノール、エチルバニリン、バニリン、プロピレングリコールを含む)を含有します。

副作用被害救済制度

電話 0120-149-931